

原著論文

山本莊毅：第四紀と応用地学…………… 1  
 三位秀夫：海岸砂丘の形成について…………… 5  
 石田琢二：仙台付近の第四形および地形（3）宮城県北部の第四系と地形……………13  
 内藤博夫：秋田県岩見川流域およびその周辺の段丘について……………23

講演要旨

1965年度総会〔内藤博夫；清水英樹ほか；小林国夫ほか；河内睦雄；春日井研グループ；藤井昭二；  
 羽鳥謙三ほか〕……………35  
 学会記事…………… 42, 45  
 雑 録…………… 4, 21, 22, 48  
 通知事項……………34  
 正 誤 表〔佐藤博之ほか〕……………47

第2号 昭和40年9月

原著論文

小島信夫・千地万造・池辺展生・石田志朗・亀井節夫・中世古幸次郎・松本英二：大阪層群よりワニ  
 化石の発見……………49  
 木下浩二：石狩平野に於ける第四系層序と昇降運動……………59  
 木村一朗・竹原平一：伊勢湾南部沿岸の段丘（予報）……………69

講演要旨

1965年度総会〔堀江正治〕  
 総 説  
 成瀬 洋：海水準変化の諸問題——日本における第四紀地質学の一断面——……………83  
 解 説  
 木曾敏行・鎮西清高：南部イタリアの第四系見聞……………95  
 書 評 劉東生：黄河中游黄土…………… 102  
 抄 録…………… 101  
 正 誤 表〔内藤博夫；藤井昭二〕…………… 101  
 学会記事…………… 103, 105  
 通知事項…………… 112  
 会 告……………58

第3—4号 昭和40年12月

（バリノロジー特集号）

I

神保忠男：日本の花粉学の現在と将来…………… 113  
 百瀬静男：シダの胞子の形態——その相称性と背腹性…………… 116  
 川崎次男：花粉ならびに胞子の Ornamentation に関する形態学的ならびに系統学的研究…………… 123  
 佐藤誠司：化石花粉の大きさについて…………… 135  
 幾瀬マサ：蕨中の花粉粒の数並びに大きさについて…………… 144  
 徳永重元：第四系花粉分析論文集…………… 150

II

山中三男：青森県小川原湖付近の第四紀堆積物の花粉分析…………… 156  
 岡崎由夫・佐藤博之：秋田県十和田カルデラ付近における上部洪積層の花粉分析と年代…………… 162  
 新潟県花粉グループ：新潟県下の下末吉期堆積物の花粉化石について…………… 172  
 藤 則雄：北陸の新第三系・第四系の花粉学的研究…………… 183  
 森由紀子：東京湾湾底コアの花粉分析…………… 191  
 中村 純：高知県低地部における晩氷期以降の植生変遷…………… 200  
 大西郁夫：大分市における碩南・大分層群の花粉分析…………… 208